会長就任のごあいさつ

　この度、市川三郷町国際交流協会の会長に就任しました一瀬でございます。大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。弱力ではありますが務めさせていただきます。

　平素は国際交流協会にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。市川三郷町国際交流協会設立２５年周年と言う長い歴史があります。新会長としまして次の視点に留意し務めさせていただきたいと思います。

　まず、第一は「協会の理念を踏襲して運営に携わりたい。」
１９９０年アメリカ合衆国アイオワ州マスカティーン市との姉妹交流がスタートし、長期に亘り培った歴史を大切に運営に携わりたいと思います。

　第二は「協会の活性化」
今回、新理事が４名加わりましたが、その方たちはマスカティーン市に使節団として派遣なされた方、英会話教室の受講者の方々で今までにない人選です。協会の運営に貴重な体験をふまえて携っていただきたいと思います。

　第三は、「和をもって」ことにあたる。
「若田光一」氏はスペースシャトルクルーのキャプテンとして１８８日の滞在の異業を達成しました。テレビで若田氏は、「和の心」を書きキャプテンの理念としクルーをまとめたと放映されました。私もこの「和をもって」にて、ことにあたりたいと存じます。ご支援ご協力のほど宜しくお願い致します。

　アメリカ元大統領　ジョン・Ｆ・ケネディーの言葉に「人権こそ、この国の変わらぬ関心の対象であり、今日の我々が国の内外を問わず力を注いでいるものです。国があなたのために何をしてくれるのではなく、あなたが国の為に何が出来るのかを考えて行こうではありませんか。」市川三郷町国際交流協会に特段のご協力をお願い致します。